

第41回燃焼シンポジウム 講演論文集原稿 提出方法

* フォーマット：

- ・ 第41回燃焼シンポジウム講演論文集原稿は、昨年と同じフォーマットです。執筆要領にしたがって作成して下さい。

* 原稿提出方法：

- ・ 1) PDF ファイルをメール添付で提出するか、2) ハードコピー及び図を貼り込んだファイルの両方を提出して頂くか、のどちらかの方法をお願いします。
- ・ いずれにしても、一旦受け取った**原稿の訂正、差し替えは非常に困難**です。250件以上の原稿を短時間で整理しなければならないので大混乱になりかねません。十分に内容を確認してから提出して下さい。

1) ファイルが正原稿の場合：

- ・ **メールに PDF ファイルを圧縮せずに添付して、以下のアドレスにお送り下さい。**ファイルが正原稿の場合は、**PDF 以外の形式のファイルは受け付けません。**下記の PDF ファイル作成の注意をご覧ください。PDF ファイルを作成できない環境の場合は、2)の提出方法を選択して下さい。

- ・ メールの題名は「41st symposium 講演者 + 講演番号」をお願いします。また、添付のファイル名は「講演者 + 講演番号」にしてください。(例:メール題名;「41st symposium 筑波太郎 F405」、ファイル名;「筑波太郎 F405.pdf」あるいは「T.TSUKUBA_F405.pdf」)

- ・ **メールの宛先は、
sympo41.submit@spa.nifty.com**

です。事務局とは異なりますのでご注意ください。

- ・ 極端に大きなファイルサイズの場合は、正常にメール伝達が出来ない場合があります。分割して送付するなどしてください。1 メガバイト程度までは問題が起きることはほとんどないと思いますが、数メガバイト以上では、皆さんの組織、プロバイダーのネットワーク設定に依存し、やってみなければ分からなくなります。受け取る側のサーバーにはメールサイズの制限はありませんが、同時に多数のメールが集中した場合には、問題が出る可能性があります。

* PDF ファイル作成上の注意

- ・ PDF ファイルは**フォントを埋め込んで作成してください。**フォント埋め込み

は PDF 設定の変換設定（次項参照）として Print を選ぶことで実現できます。

- ・ Adobe Acrobat（Acrobat Reader では PDF の作成は出来ません）をインストールすると、MS Word ではメニューバーに Acrobat が現れます。これをクリックして現れるメニューに「変換設定の変更」があるはずです。それを選択して、変換設定から Print を選んで OK して下さい。他のワープロソフト（Word でも同じです）では印刷時にプリンタとして Acrobat Distiller を選択すると、そのプロパティの中で Adobe PDF 設定を選べるはずです。

- ・ **そのまま印刷に使用しますので、かならずプリントして不都合がないことを確認してください。**

2) ハードコピーが正原稿の場合：

- ・ **原稿 1 部とそのコピー 2 部、およびファイル（可能な限りお願いします）を、締切日までに到着するように郵便または宅配便で下記宛にお送り下さい。** ファイルは主に図表の版を起こす時に使用致しますので、十分な解像度の図表を張り込んで下さい。

- ・ 図表を貼り込んだファイルを作成できない場合や、特殊な機種、ソフトウェアを使用している場合は、図表ファイルとテキストファイルを別々に保存してお送り頂く、あるいは写真や図表をハードコピーに貼付しても結構です。

- ・ ハードコピーに写真等を張り込む場合は、はがれないようにご注意下さい。また、写真等の裏に鉛筆で講演番号、図表番号を記入しておいて下さい。

- ・ プリントした原稿の右上余白に、**講演番号、講演者、ページ番号 / 総ページ数**を**青色鉛筆**で記入して下さい。

宛 先： 〒305-8569 つくば市小野川 16-1 産総研つくば西
産業技術総合研究所 エネルギー利用研究部門内
第 41 回燃焼シンポジウム講演論文集係
TEL：029-861-8072

- ・ **宛名の下、または品名欄に、講演番号を記入して下さい。**

- ・ 同時にお送り頂くファイルは、リッチテキストフォーマット（.rtf）、MS ワード（.doc）、一太郎（.jtd、あるいはそれ以前）、PageMaker（.pmd、.p65）の形式もしくはそれに互換の形式であれば対応可能です。画像とテキストが別の場合の各種画像ファイルは大体大丈夫と思います。特殊な形式のファイルについては

事務局までご相談下さい。ファイルは 3.5FD , CD-R , MO (230MB のみ) に保存して原稿に同封して下さい。整理の都合でメール添付はお断りいたします。必ずハードコピーと同封をお願いします。ファイル名は講演者名 + 講演番号を原則とします (例 : 筑波太郎 F405.pdf)。講演者名はアルファベットでも結構です。

・お送り頂いた原稿は原則として返却いたしません。特に返却ご希望の場合は、返却希望の旨を付箋(ポストイット等)に書き添えて下さい。メディア(FD , CD-R , MO 等) はラベルに返却希望と書いて頂いた場合に限り、シンポジウム会場でお返しします。